第５６回景況調査

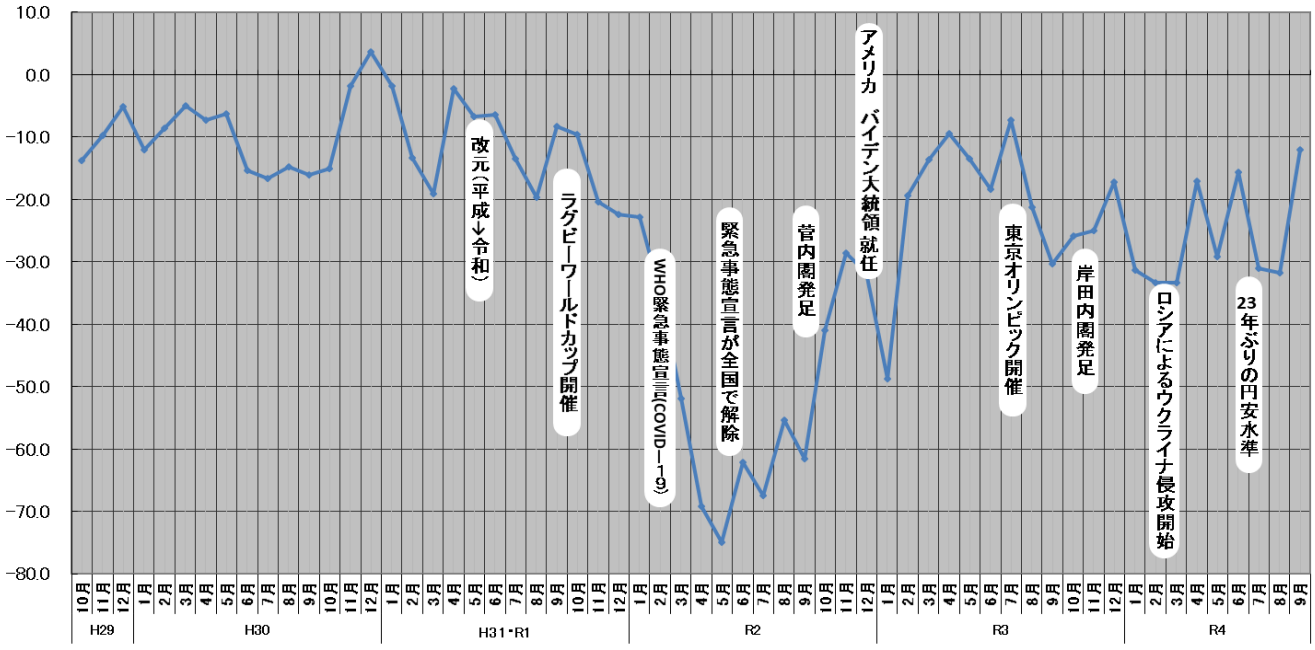
令和４年１２月２８日　豊田市産業部商業観光課

１　現状調査及び分析

（１）豊田市業況 DI（豊田商工会議所 LOBO 調査より）［令和４年９月末時点］

年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
H30	全国	▲ 11.50	▲ 13.60	▲ 15.40	▲ 16.70	▲ 14.80	▲ 16.00	▲ 16.00	▲ 14.90	▲ 15.70	▲ 16.00	▲ 18.1	▲ 16.9
	豊田市	▲ 7.30	▲ 6.30	▲ 15.40	▲ 16.40	▲ 1.90	▲ 12.10	▲ 15.10	▲ 1.80	3.70	▲ 1.80	▲ 13.30	▲ 19.10
R1	全国	▲ 16.70	▲ 17.10	▲ 18.30	▲ 20.20	▲ 21.00	▲ 20.00	▲ 24.10	▲ 26.80	▲ 29.40	▲ 26.80	▲ 32.6	▲ 49.0
	豊田市	▲ 2.20	▲ 6.70	▲ 6.40	▲ 13.46	▲ 19.61	▲ 8.33	▲ 9.62	▲ 20.41	▲ 22.4	▲ 22.80	▲ 35.00	▲ 51.90
R2	全国	▲ 60.40	▲ 65.80	▲ 62.80	▲ 59.30	▲ 59.00	▲ 56.50	▲ 50.20	▲ 45.80	▲ 46.10	▲ 49.50	▲ 46.80	▲ 35.30
	豊田市	▲ 69.20	▲ 75.00	▲ 62.10	▲ 67.40	▲ 55.30	▲ 61.50	▲ 41.00	▲ 28.60	▲ 31.70	▲ 48.80	▲ 19.40	▲ 13.60
R3	全国	▲ 25.3	▲ 25.0	▲ 26.7	▲ 24.1	▲ 29.4	▲ 33.2	▲ 28.9	▲ 21.1	▲ 15.8	▲ 18.2	▲ 33.9	▲ 32.7
	豊田市	▲ 9.4	▲ 13.5	▲ 18.4	▲ 7.3	▲ 21.2	▲ 30.3	▲ 25.8	▲ 25.0	▲ 17.2	▲ 31.3	▲ 33.3	▲ 33.3
R4	全国	▲ 25.7	▲ 20.4	▲ 20.3	▲ 17.8	▲ 21.0	▲ 23.3						
	豊田市	▲ 17.1	▲ 29.2	▲ 15.6	▲ 31.0	▲ 31.8	▲ 12.0						

月別推移（過去５年間）

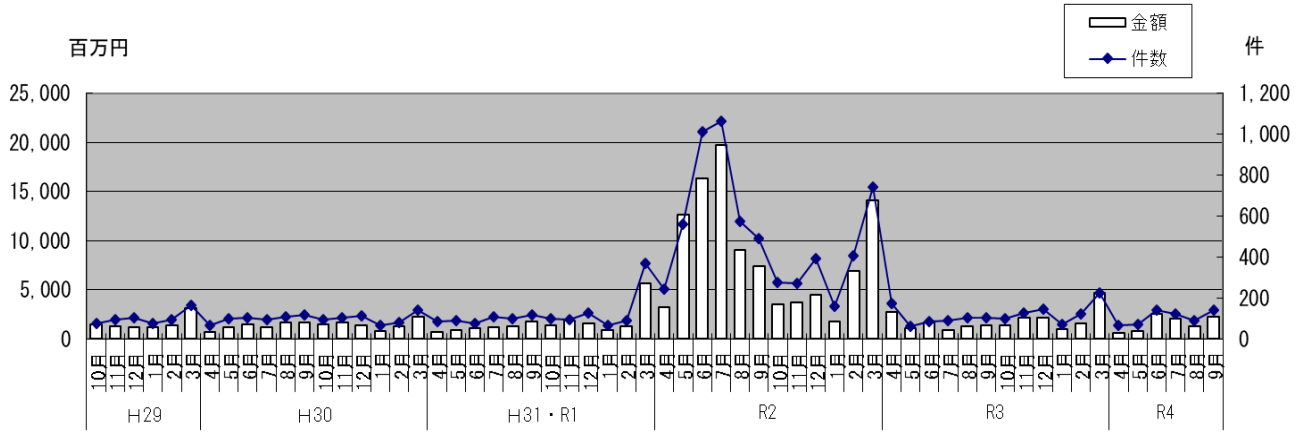


・７月、８月は全国平均を下回り落ち込んだものの、９月になると回復の傾向がみられた。
・令和３年下半期から上下はあるものの、平均的に横ばいで推移している。

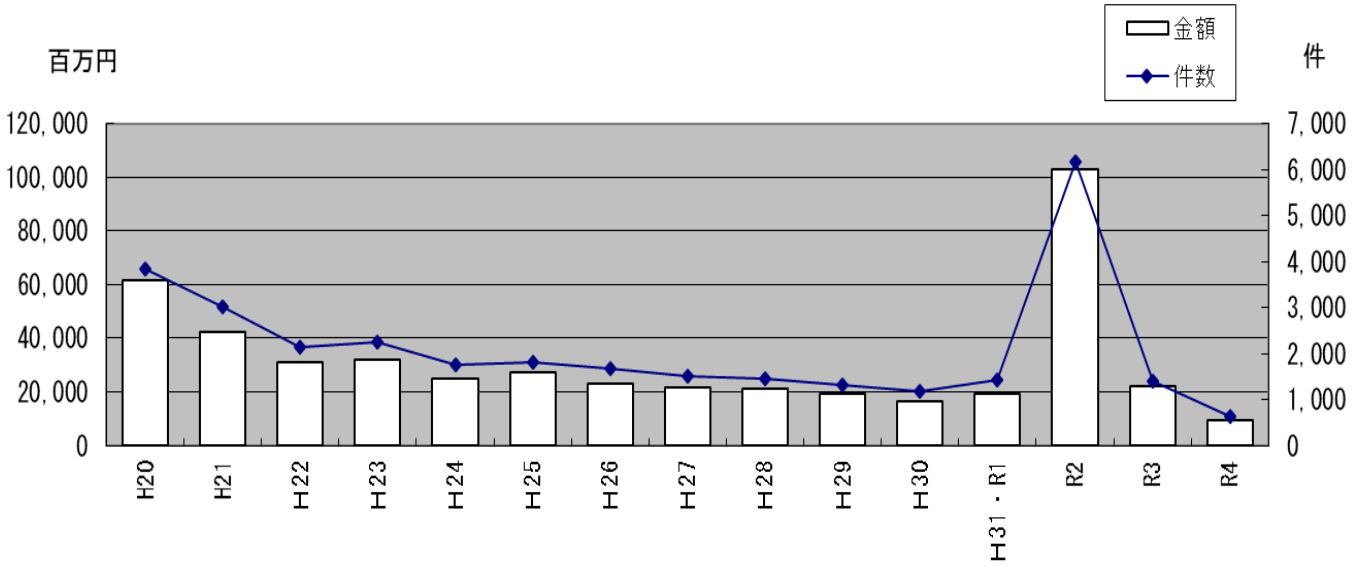
……

（２）愛知県信用保証協会が保証承諾した市内事業者の融資状況［令和４年９月末時点］

月別推移（過去５年間）



年間推移



※令和４年度は９月末時点

（３） セーフティネット保証５号業種別認定状況［令和４年９月末時点］

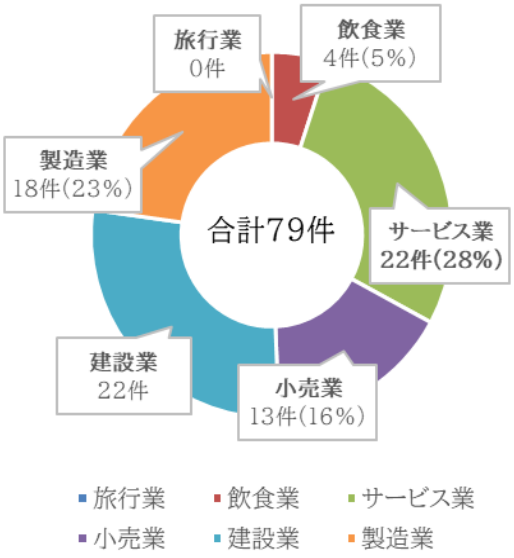
年度	建設業	製造業	卸売業	小売業	運送業	その他	計
H30	1 件	0 件	0 件	0 件	1 件	2 件	4 件
R1	0 件	3 件	0 件	0 件	0 件	1 件	4 件
R2	2 件	168 件	466 件	213 件	392 件	294 件	1535 件

※令和２年４月より集計業種を見直し、卸売業は小売業へ、
運送業はサービス業へ区分した。

年度	旅行業	飲食業	ｻｰﾋﾞｽ業	小売業	建設業	製造業	計
R3	2 件	24 件	74 件	31 件	43 件	45 件	219 件
R4	0 件	4 件	22 件	13 件	22 件	18 件	79 件

※令和４年度は９月末時点

令和４年度セーフティネット
保証５号業種別認定状況



・令和４年９月末時点でのセーフティネット保証５号の業種別認定状況は、サービス業と建設業が最多で２８％を占めている。また、同時点での４号認定は 195 件となっている。

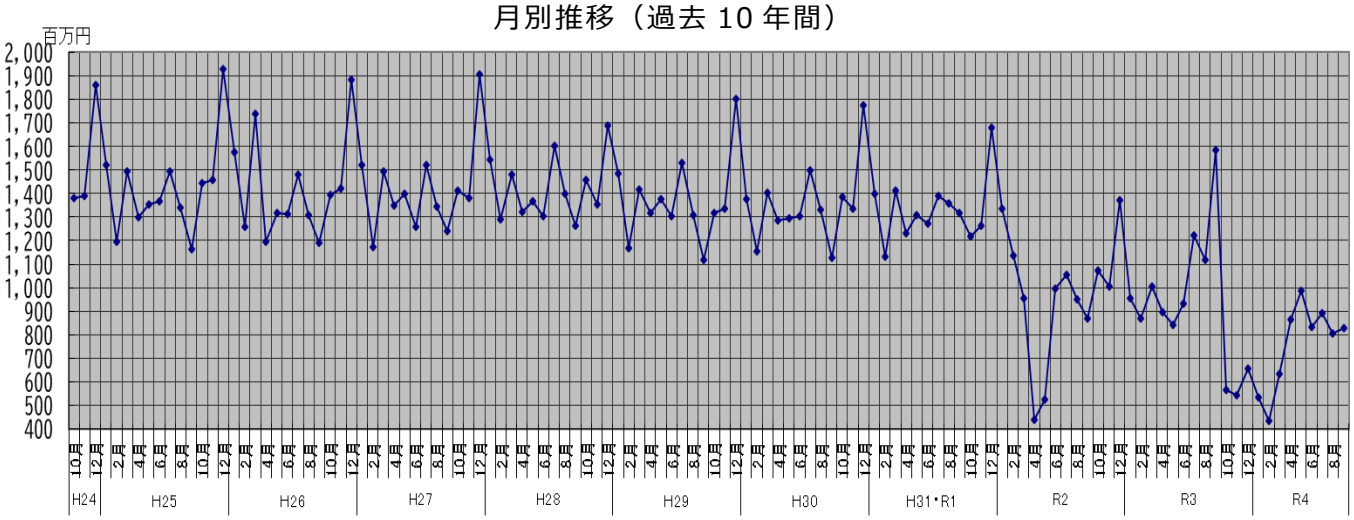
（４）認定特定創業支援事業による支援を受けた証明書の発行件数［令和４年９月末時点］

H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度
10 件	20 件	33 件	30 件	35 件	41 件	21 件

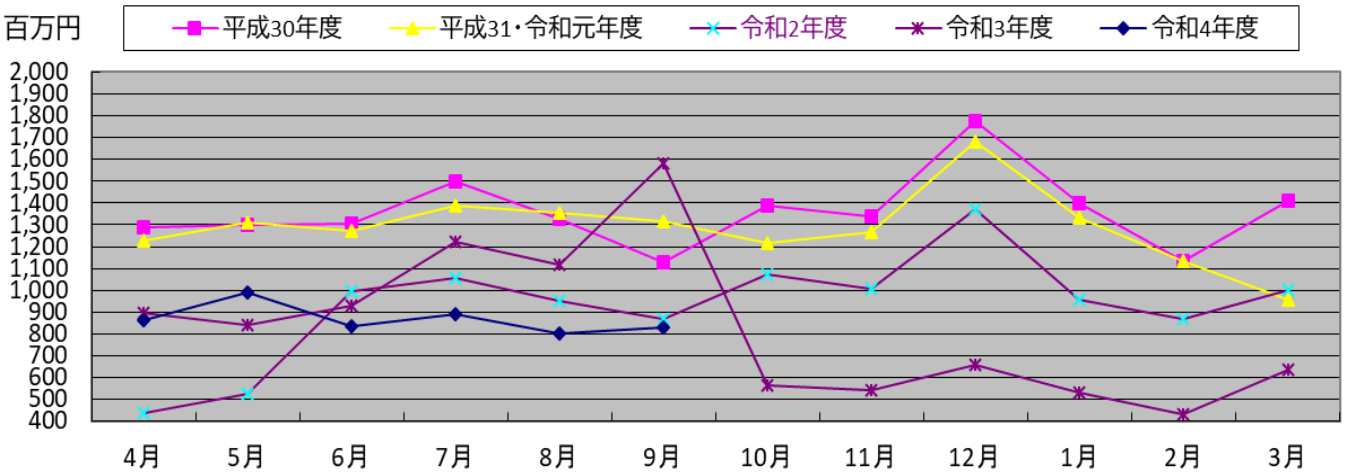
※令和４年度は９月末時点

（５）大型店の動向（中心市街地大型店の売上高の合計）［令和４年９月末時点］

月別推移（過去 10 年間）



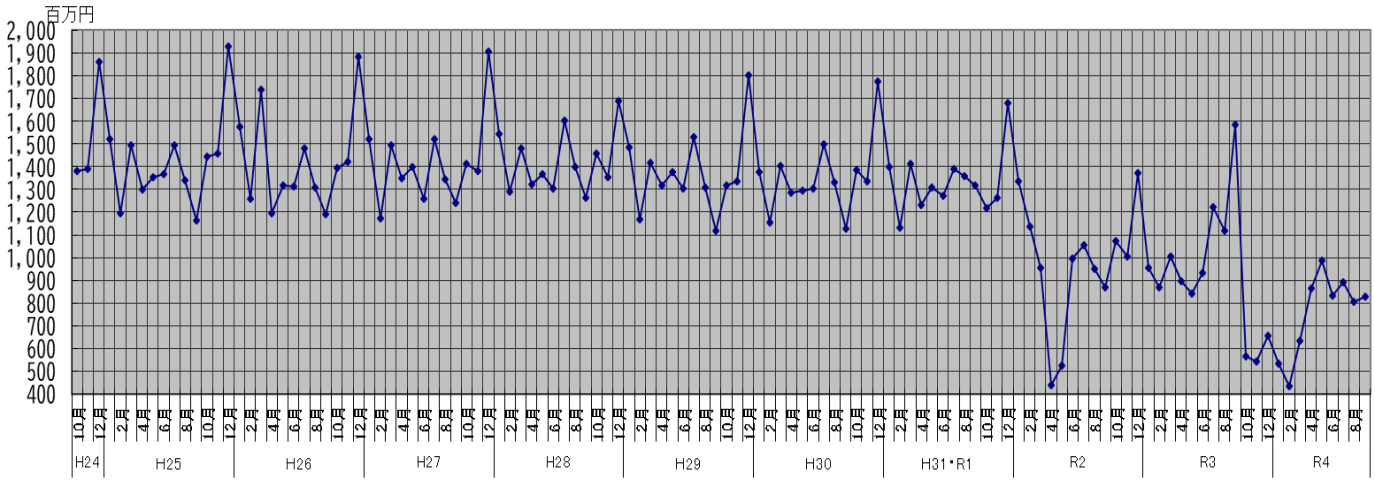
過去５年間における月別推移の比較



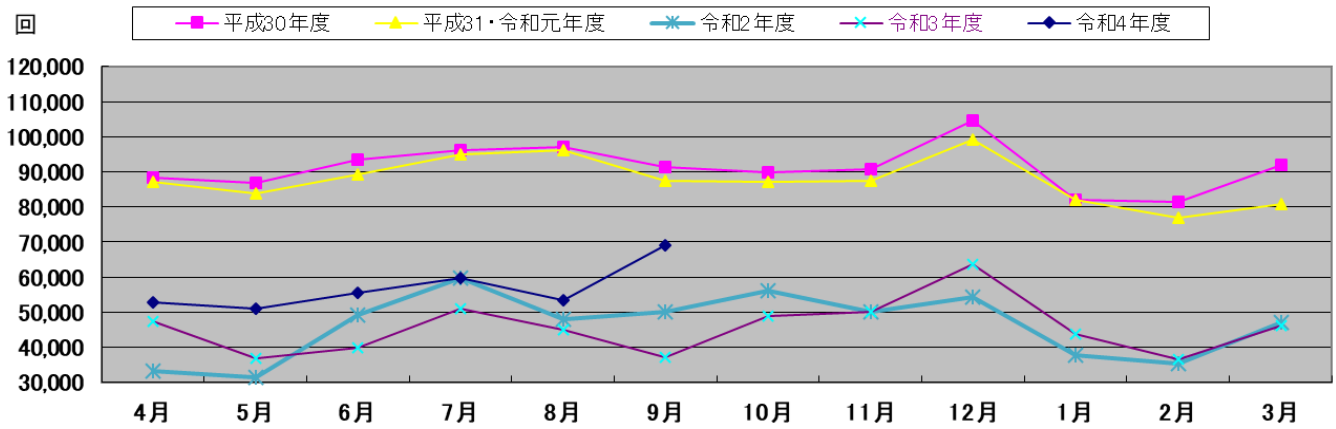
・令和４年度…７月(892 百万円)　８月(804 百万円)　９月(828 百万円)
となっており、前年比はそれぞれ ７月(73.1%)、８月（72.0%)、９月(52.3%) である。
前回調査以降、横ばいで推移している。松坂屋閉店前に盛り上がりを見せた昨年同期と比較すると、その差が顕著である。年末にかけての今後の動向に注目したい。

（６）タクシー業界の動向（市内輸送回数実績を愛知県タクシー協会からヒアリング）［令和４年９月末時点］

月別推移（過去 10 年間）



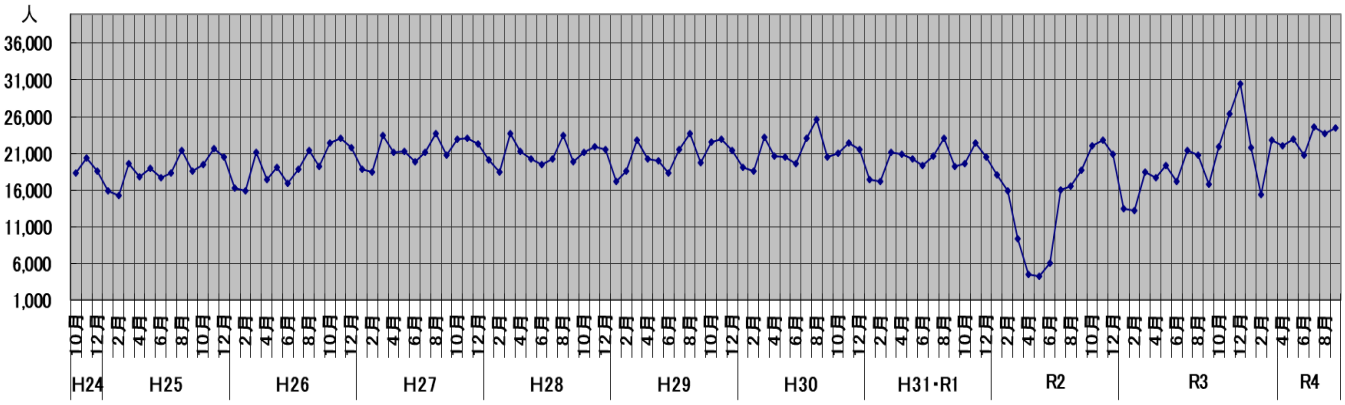
過去５年間における月別推移の比較



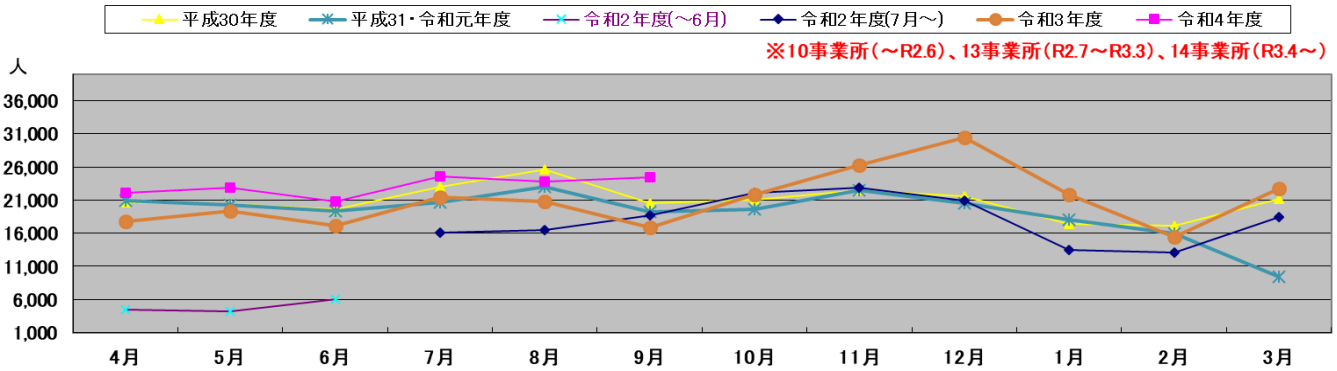
・令和４年度…７月(59,679 回)　８月(53,378 回)　９月(68,932 回)
となっており、前年比はそれぞれ ７月(117%)、８月(118%)、９月(186%) である。
９月は大幅な増加がみられ、コロナ禍に入ってから最も多い輸送回数となった。

（７）ホテル・旅館業界の動向（市内１４事業所の宿泊者数の合計）［令和４年９月末時点］

月別推移（過去 10 年間）



過去５年間における月別推移の比較



・市内宿泊施設の廃業等に伴い、令和２年６月から令和３年４月にかけて宿泊者数調査の対象を２回変更している。前年との比較では、９月に前年比１４５％と大きく上回った。７月から９月の宿泊者数は２万４,０００人前後で推移している。

２　まとめ

新型コロナ第７波拡大の影響や円安、原材料・電力価格の高騰が多くの業種で収益を圧迫し、業況は足踏み状態である。人手不足への対応とコスト削減が事業者にとって喫緊の課題となっている。大型店・タクシー業界の動向にも着目しつつ、年末の商機拡大へ期待したい。